



学校便り

# 飛翔天中

father's day

～明日も行きたい学校 会いたい友達や先生 受けたい授業～

令和2年6月12日号

校訓 立志・誠実・不屈  
天城町立天城中学校

TEL 85-2281  
NO. 7



校長 副田 明彦

臨時休業が明けて、ちょうど1か月です。「新しい生活様式」という言葉の下に私たちの生活にも変化が求められています。学校から配布されている関連のプリントをぜひご確認ください。学校からのお願いは、次のとおりです。

- 1 毎朝、検温して登校
- 2 咳エチケット
- 3 こまめの手洗い
- 4 人との距離を保つ（フディとソディ）※島口のような略

フディ〜フィジカルディスタンス（手の当たらない距離） ソディ〜ソーシャルディスタンス（6フィート=1.8288mつまり約2m）

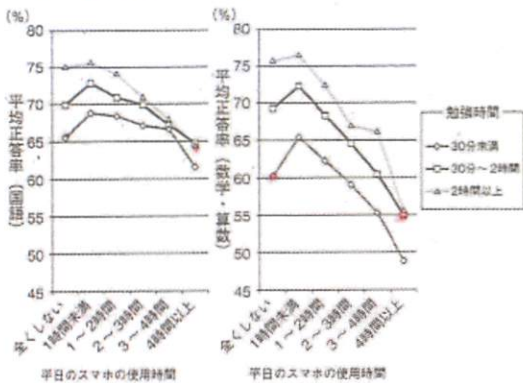
さて、休業があったのでどうも感覚がずれてしっくりきませんが、今月下旬に1学期期末テストがあります。早いもので来月には夏休みに入るのです。それに伴い、6月17日から家庭学習強調週間が始まります。その時にお願いしているのが、「アウトメディアチャレンジ」です。

スマホやパソコン・タブレット・テレビなどの画面から離れて、勉強や読書に取り組みましょう、という期間でその時間について、各自で目標を決めて取り組んでもらっています。では、なぜスマホやテレビがいけないのか、説明します。次のグラフを見てください。



上級学校説明会の様子

図 1-1 スマホの使用時間と成績の関係



これは、ゲームボーイなどのソフトで有名な「脳トレ」を作った川島隆太東北大学教授が福島県教委から依頼されて7万人の児童生徒を5年間追跡して得た膨大なデータから導いたグラフです。左が国語で右が算数数学の正答率です。この図から全体的にスマートフォンの利用時間が増えるとともに正答率が下がっているのがわかります。特に算数数学に関して言えば急カーブに落ちて行っているのがわかります。「スマホに夢中になって勉強しなければ成績が下がるのは当たり前よ」と思うかもしれませんが、この図を横に見ていくと興味深い事実が見えてきます。

例えば、算数数学で勉強時間が「2時間以上」で「スマホの利用時間が4時間以上」の場合の正答率を見てください。55% (a)です。一方勉強時間が「30分未満」でスマートフォンを「全く使用しない」場合の正答率は60% (b)です。

家で2時間以上勉強している子がほとんど勉強していない子より成績が悪くなっているという衝撃的な結果になっているのです。たとえ2時間以上勉強しても4時間以上スマホ利用すれば、勉強はほとんどしないがスマートフォンは使わない子より成績が悪くなるのです。スマホを利用すれば、せっかく勉強したことが消えてなくなるということです。

川島教授は、スマホの中でもSNSが一番よくないということを指摘しています。そして、もっと不思議なのが1時間以内のスマホ利用なら影響はないという事実です。さあ1学期の総まとめ、頑張りましょう。

## 教育実習生の紹介

6月1日より、本校卒業生の禱誠矢さんが教育実習に来て、社会の先生を目指して、生徒と一緒に頑張っています。実習は26日までの4週間となっています。



こんにちは。教育実習生の禱誠矢です。実習を開始して2週間が経過しました。最初は緊張をしていましたが、明るく話しかけてくれる生徒たちのおかげで楽しく過ごすことができています。残りの実習も教師になる！という自覚をもち、頑張ります。よろしくお祈りします。

※ 天城町建設業協会よりアルコールジェル、奄美市のアイスカンパニーより1つ800円のスポーツマスクの寄贈がありました。皆様の善意に感謝します！

## 来週・再来週の主な日程

- 15日 (月) 耳鼻科検診
- 17日 (水) 健康安全学習 (ハブ教室)  
アウトメディアチャレンジ (~24日)
- 19日 (金) OSOS運動  
家庭教育学級 (開講式)
- 23日 (火) グリーンタイム
- 24日 (水) 期末テスト (~25日)
- 25日 (木) 夢と希望を育む教育講演会
- 26日 (金) 2年薬物乱用防止教室
- 29日 (月) 3年薬物乱用防止教室
- 30日 (火) OSOS運動

本校生徒の5月の平均家庭学習時間.73.4分